衆議院議員 福岡２区［南区・中央区・城南区］

元気 やる気 おにき!!

週刊 前 防衛副大臣 おにき誠

9月4 文化を守り、命を守る

茶道裏千家淡交会博多支部の創立80周年記念式典に参加しました。千宗室お家元のご講演も素晴らしく、茶道の醍醐味を満喫しました。

私が要約すべきでもないのですが「ないものはない。あるものを有り難く使う。形や作法よりも意味が大事。福岡には福岡の良いものがあるのだから、福岡ならではの茶を楽しんでほしい」といった内容でした。

午後にはニューレジリエンスフォーラムが開催されました。日本では緊急時の法制が整備されておらず、パンデミック感染症や大規模災害において国民の命が十分に守れるかが問われています。医療界や経済界、自治体から、緊急時に国民の命が守られる法整備の推進が提言されました。

日本医師会 横倉義武名誉会長

9月8 パラオ大統領来日

私が防衛副大臣としてパラオを訪問して1か月、このたびパラオ共和国のウィップス大統領が来日されました。前回お会いしたコタロー官房長官やアイタロー国務大臣ら閣僚も多数お越しになりました。(コタロー官房長官は女性です。親日国のパラオでは、名字にも名前にも女性にも○○タローと名付けられます)

お迎えしたのは、私が事務局長を務める日本パラオ友好議員連盟。約20名の議員が出席し、懇親を深めました。パラオが設定した海洋保護区の漁獲制限についても意見交換し、日本にとってもパラオにとっても利益のある資源管理のあり方を議論しました。記念品贈呈の後、皆で記念撮影し、次は議連でパラオに行こう！という気運が盛り上がりました。

ウィップス大統領

8月8 南洋諸島訪問記

先週号に引き続き、南洋諸島訪問記についてになります。

過去の「週刊おにき」はホームページからご覧いただけます。

「ソロモン政府主催慰霊式典」

ソロモン滞在3日目、朝6時40分よりソロモン諸島 政府主催の慰霊式典。

場所は、日本軍とアメリカ軍が向かい合って陣を構えた血染めの丘 。現在は国立平和公園になっています。現地住民の皆さんも参加し、日本、アメリカ、ソロモン諸島政府から慰霊のスピーチと献花が行われました。

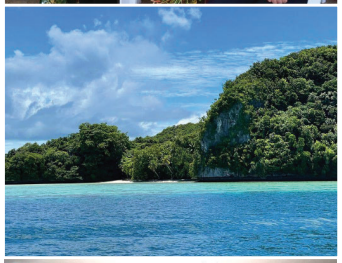
会の途中、ドサドサと人が倒れる音がしました。まさか！と思いましたが、人が襲われ、襲撃者を鎮圧した音でした。式典を撮影していた海上自衛隊の隊員が、ハサミのようなもので首付近を刺されました。犯人はすぐに取り押さえられましたが、動機は日本への恨みではなく、少し様子がおかしい人のようでした。日本のメディアではこの襲撃事件ばかりが注目されましたが、このたびのソロモン諸島訪問はガダルカナルの戦い80年にあたり初めて日本政府および自衛隊が合同の慰霊式典に参加したこと、日米豪NZが太平洋の平和構築のためソロモンの地で手を握ったこと、など歴史的な意義があるものでした。

「パラオ共和国へ」

ソロモン諸島を離れ、第二の目的地パラオ共和国へ向かいました。

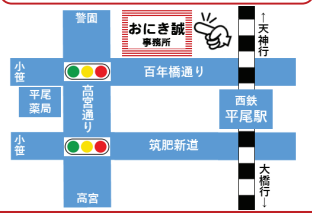
ソロモン諸島のガダルカナル島と同じく、パラオ共和国のペリリュー島でも先の大戦では激しい戦いが繰り広げられました。(平成の)天皇皇后両陛下が慰霊訪問されたペリリューに、私も行きたいと強く思っていたので、副大臣任期の最後に公務で訪れることができたことに深い感慨を覚えました。パラオは激戦の舞台となりましたが、現在でも親日感情が強い国です。訪問日の夜にはセンゲバウシニョール副大統領主催の歓迎会が開かれ、全閣僚が出席されました。

政治家より格が高いと言われる大酋長や女王と呼ばれる御方もご参加され、懇親を深めました。アメリカ海兵隊所属経験もあるという大酋長は私と2分だけ話をしたいと所望され、私に椅子を譲る時には「はいどうぞー！」と流暢な日本語を話されました。パラオの平和を守るためには日本の力が必要だと力説されました。



おにき誠 後援会事務所

〒810-0014
福岡市中央区平尾2-3-15-2F
Tel.092-707-1972



おにき誠公式ホームページ

LINE公式アカウント

Facebookページ

Twitter公式アカウント

おにき誠 プロフィール

- 昭和47年10月　福岡市生まれ
- 田島小学校（城南区）卒
- 当仁中学校（中央区）卒
- ラ・サール高校卒　● 九州大学法学部卒

平成 7年～14年	西日本銀行（西日本シティ銀行）渡辺通支店～大名支店
平成15年～24年	福岡県議会議員（3期10年）
平成24年 12月	衆議院議員に初当選
平成27年 10月	環境大臣政務官就任
令和 3年 10月	防衛副大臣就任
	衆議院議員再選（4期目）